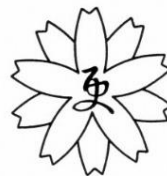


掛川地区 更女会だより

第 97 号 更女だより

大東支部担当

令和元年 9 月発行



『総会を終えて』

会長 小澤 悦子

平成から令和へ。節目の年に、渥美会長からバトンを受け取りました。総会には、多くの会員にご出席をいただき、大変喜ばしい船出となりました。総会後のアトラクションは、更女会員もメンバーの一人、「おかって劇団」による芸達者な抱腹絶倒の劇を披露していただきました。

更生保護女性会は、「犯罪や非行のない明るい社会の実現と、心ならずも過ちを犯した人の立ち直りを支援するボランティア団体」です。掛川地区の活動は、「県更女連盟と共に」「掛川市地区保護司会と共に」「ミニ集会など支部の活動」「子育て支援やあいさつ運動など地域での活動」の 4 種類です。

昨年度は、掛川地区更女会 55 年間の沿革が整備され、ホームページが充実しました。先輩たちが大切に築いてきたこの会を引き継ぎ、次につなげる事が使命と感じています。

「できる時にできる活動を」。県更女連盟会長が常々おっしゃっている言葉です。子育て、仕事、孫の子守り、介護、自分や家族の健康不安等、心配事は尽きなく忙しい日々が続くかと思えます。お身体の調子の良い時、手が空いた時、思い切って更女の活動に参加していただければうれしく思います。

新会員が 15 名加わり、150 名のスタートです。役員一同、魅力のある活動を計画していきたいと思えます。皆様のご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。



目 次

- P1 総会を終えて
(会長 小澤 悦子)
- P2 総会
(大東支部 大橋 充子)
- P2 食事作りに参加して
(大東支部 鈴木あけみ、宇田直恵)
- P3 第 69 回「社会を明るくする運動
キャンペーン」に参加して
(掛川支部 斎藤 昌子)
- P3 視察研修に行ってきました！
- P4 新会員研修会に参加して
(掛川支部 池上 優美子)
- P4 新会員研修会に参加して
～私の好きな言葉～
(掛川支部 田邊 もとい)
- P4 新会員研修に参加し感じた事
(掛川支部 水野 可よ子)
- P5 大坂こども園まつり
(大東支部 熊切 信子)
- P5 社会貢献活動に参加して
(大須賀支部 大石 さかゑ)
- P6 「静岡少年鑑別所」視察研修
(大東支部 高塚 さとみ)

掛川市役所福祉課
掛川市長谷 1-1-1-
TEL:21-1140 FAX:21-1163

掛川地区更生保護女性会
<http://kakegawa-koujyo.com/>
会長 小澤 悦子 TEL:23-0836

『総会』 4/19

大東支部 大橋 充子

4月19日、31年度の総会がありました。

例年になく会員 80 名出席ということで大変好評でした。保護観察所の方をはじめ堀会長他の来賓の臨席のもと盛大に開催されました。

アトラクションとして「お勝手劇団」5名によ



る桃太郎を演じてくださいました。このストーリーの中に、更女会をわかりやすく取り入れて戴き有難かったです。やはり 470 回以上公演されているので実績ありで素晴らしい演技でした。

楽しませてくださりまして有難うございました。



『食事作りに参加して』 4/25

大東支部 鈴木 あけみ、宇田 直恵

4月25日、「少年の家」の食事作りに参加。恥ずかしながら「少年の家」の存在の意味も、明確に把握しないままで、少しの不安を胸に秘め伺いました。「少年の家」と聞いていましたので10代20代の若者の施設かと想像していましたが、一緒にお手伝いをしてくださったのは、30代40代位の人達でした。間違いを犯してしまった過去があるにせよ、そんな様子はみじんも感じない明るい態度で対応してくれました。昼食後の団話中でしたが、心なしかうれしそうに挨拶をしてくださり、ホッとした気持ちになりました。早々に買い物に行くチーム、持参した野菜の下準備をするチームと、二手に別れて調理に取りかかりました。すると彼等の方から、「手伝う」との声掛けがあり、ポツリポツリと、自分の過去を話しながら、手伝ってくれました。「僕は小学校3年から、家族の食事を作っていた。」「僕は仕事で調理をやっていた」等々、その為か手際も良く筑前煮、魚の煮付け、サラダ等見た目にも美味そうに料理が出来、盛り付けも工夫してやってくださいました。

私達が参加して感じた事は、彼等との接遇でした。会話の中で、持参した野菜について「朝採ってきたんだよ」との言葉に、彼等から「盗ってきた?」と言葉返しがあり、びっくりしました。日本語のむずかしさ、言葉掛けのむずかしさを感じ、接遇への配慮が必要だなと考えさせられる場面でした。

しかし現在の彼等は、前向きに生活している様子に安堵し、再犯を繰り返さず社会生活にもどり幸せな生活が出来る事を願いつつ帰路に付きましました。



『第 69 回「社会を明るくする運動キャンペーン」に参加して』 7/1

掛川支部 斎藤 昌子

7月1日、社会を明るくする運動の一環として街頭広報活動に初めて参加しました。

あいにくの天気でしたが保護司の方々と共に広報車に乗り犯罪や非行のない地域社会の実現の為にマイクを通して呼び掛けました。

又、夕方にはアピタ掛川店の前、掛川駅前にて関係機関、学生さんなど皆さまの協力を得て啓発グッズの配布をして「社会を明るくする運動」への理解、協力をお願いしました。

これを機に、犯罪のない明るい生き生きとした誰もが住みたくする街にすこしずつ近づいていけたらと思いました。



大須賀地区



大東地区



掛川地区

～視察研修に行ってきました！～

今年の視察研修は、静岡地方裁判所掛川支部へ6グループに分かれ、8月9日から計4日間裁判を傍聴させていただきました。例年とは異なる種類の事件を傍聴した回もあり、大変貴重な勉強をさせていただきました。



視察研修は、次のとおり行いました。

日	程	参加人数
8月 9日	13時30分	9人
8月27日	10時20分	5人
8月27日	13時30分	8人
9月 3日	13時30分	6人
9月 3日	15時00分	6人
9月 6日	13時30分	11人

『新会員研修会に参加して』 7/4

掛川支部 池上 優美子

70歳を過ぎて身体のあちらこちらが不調で、もう社会参加は無理かと悲観していた時に更女のお誘いをいただきました。

私でもまだ何か社会のお役に立てることがあるかもしれないと思い入会させていただきました。

新人研修では、静岡西部の各地から参加して入会以前から活発に活動していらっしゃる方々のお話を伺って元気をいただきました。堀会長のお話からは何らかの形でボランティアとして社会とつながりたいというおmoiの方々の集まりであることや、保護観察所の課長さんのお話からは犯罪の予防や再犯を防ぐことの重要性などのお話をうかがいました。

子育て支援や食事作り等私にもできそうな活動があることを知りました。できるときにできることを少しずつ続けていきたいと思いました。



『新会員研修会に参加して』 7/4 ～私の好きな言葉～

掛川支部 田邊 もとい

「自分の事は自分です。少しだけ近くの人をサポートをする」でしたが、「できる時にできる事をする」がプラスしました。



『新会員研修会に参加し感じた事』 7/4

掛川支部 水野 可よ子

内容が良くわからないまま「ボランティア」だと進められ会員に加入させていただきました。

新会員研修に、浜松福祉交流センターの会場に入って行き、97名の方が出席されていたのでびっくりしました。

更生保護女性連盟の活動説明を知りました。

講話とビデオを見て、会長さん他役員の方々が活動され感心しました。

午後は、グループに別れて1人3分～5分自分の思いを発表し皆さんそれぞれ色々な活動されているのがわかりました。

会長さんのお話の中で、だれかを幸せにした時自分の幸せを感じると言われた言葉が心に残りました。

私も自分の生活も他人の生活も大切にしようと思います。

『大坂こども園まつり』 7/24

大東支部 熊切 信子

支部の地域活動、子育て支援は、支援センターが千浜保育園から令和元年新しくなった大坂こども園に移る事になりました。

5月に打合せに伺った時はまだ工事の車で大変でした。

7月24日夏まつり当日は、とても暑い日でしたが改装された支援センター内は広々として、冷房もきいていて、とても快適でした。

2歳児の親子15組、私達4名の参加でした。

こども園に通う2才児のかわいい元気いっぱいのダンスで歓迎の会が始まり、その後ポップコーン、おそうめんのおやつタイム。先生手作りのつきみき、ペットボトルのボーリング、ふうせんつり、輪なげ等、私もお手伝いを忘れ楽しんでいました。

支援センターの建物も独立していて、広い部屋に遊具も整っているのも、とても使いやすくなりました。

久しぶりの小さな子供達とのふれ合い。ちょっと疲れたけれど、楽しい時間を過ごしてきました。



『社会貢献活動研修会に参加して』 8/30

大須賀支部 大石 さかゑ

令和元年8月30日（金曜日）、東遠学園にて保護司さん初め保護観察所から社会貢献活動の対象者3名等30数名で窓ふき、草取りの清掃を和気合い々で行いました。

窓ふきを担当した人達は、高い所を拭くのに大変だったようです。広い庭も大勢で作業したのできれになりました。

私達が草取りをしていた時の学園の生徒達が学校から帰ってきて「こんにちは」と生徒の方から元気に挨拶をしてくれて「おかえりなさい」「ただいま」の会話をしました。

規則正しく生活していると感じ、空は曇天でしたが私達の心は晴天でした。

私も東遠学園の訪問は初めてでしたので、通知を見た時「是非行かせて頂きたい」と楽しみにしていました。

貢献とはいえ体を動かし汗を流した事は、健康上、自分の為にもなりました。

学園の人達に気持ち良く使って頂くとすると清掃して本当に良かったと晴々した気分で帰路に着きました。



平成30年度から更生保護女性会に入会し、初めての視察研修でした。

施設に到着すると玄関脇にはボランティアの方が植えたきれいな花が迎えてくれました。

私は少年鑑別所とはどういった所か、少年院との違い等、はっきりわかっていませんでした。

所長さんから鑑別所の設置目的や業務内容、在所者の過ごし方、少年犯罪や非行の傾向等のお話を伺いました。

その後所長さんの案内で所内を見学。中でも心理検査用具のジオラマが置かれていたのが、皆さんとても興味深い様でした。少年が生活する部屋は見ることはできませんでしたが、一人一室で、ここでは規則正しい生活を送る中で過去の自分と向き合い見つめ直す場所だと思いました。

所長さんのお話の中で、ここを出て家に帰った女の子が「お母さんがご飯を作ってくれたよ。」と話した、という言葉が心に残っています。

また少年鑑別所は「法務少年支援センター」として地域の関係機関と連携を図りながら、地域における非行・犯罪の防止と健全育成に取り組んでいて、本人や家族や職場などからの相談にも応じてくれるということでした。

鑑別所を後にし、昼食はおいしいお寿司を食べながら皆さんとお話を楽しみ、駿府匠宿、道の駅掛川にて買い物等をし、帰途につきました。

とても有意義な一日を過ごすことができありがとうございました。



- 一円玉募金 -

4月号の「社協だより」に載せていただきました。2月20日理事会終了後全員で30年度の総会時の1円玉募金みなさんの善意の8,100円を社会福祉協議会へ寄付しました。

更女会では、年間通して受け付けています。今後共みなさんの御厚情、御協力よろしく願います。有難うございました。

- 編集後記 -

令和の時代になりました。元年の更女だよりが刊行しました。皆様の御協力有難うございました。

長梅雨、猛暑、厳しい残暑、各地では豪雨、台風と異常気象に見舞われ甚大な被害を受けました。平静さが早く戻ってきて欲しいものです。

今後この女性としてのこの会に参画し活動が充実したものになりますようお願い申し上げます。

(大東支部)